

## 年頭のごあいさつ

理事長 石井二三夫

明けましておめでとうございます。

お健やかに令和8年の新春をお迎えになられたことと、心よりお慶び申し上げます。

令和7年は、戦後80年／昭和100年という大きな節目の年でした。その令和7年を顧みますと、夏は酷暑で春と秋が短くなり「(夏と冬だけの)二季」という言葉が相応しい気候状況になってしまいました。気候の影響からか、米の不作により「備蓄米放出」「古古古米」などの言葉がニュースで飛び交いました。また、多くの「クマ被害」は「緊急銃猟」という新制度を生むところまで深刻化しています。

政治・国際情勢では、日本では「働いて働いて働いて働いて働いてまいります」と宣言した初の女性首相が誕生し、株価があがるなど期待をされたところですが、中国との軋轢を生んでいます。また、米国ではトランプ大統領が再登場し、強硬な通商政策「トランプ関税」を実施し、世界経済を混乱させています。

一方、鉄骨業界に目を転じますと、鋼材価格の一時的な下落は下げ止まり、エネルギー価格をはじめあらゆる物価が高騰しており、引き続き厳しい状況と思われます。全国の令和7年度上期(4～9月)の推定鉄骨需要量は前年同期比7.2%減の約179万トンで、6半期連続の200万トン割れで、需要低迷の長期化が顕著となっています。

また、図面承認遅延問題に対応した取り組みの一環として、全構協が作成した「見積条件書特記事項」は、昨年夏に実施した使用状況に関するアンケート調査により、昨年夏に実施した使用状況に関するアンケート調査により、「使用した」が12.8%、「使用する予定ではあるが、機会がまだ無い」が33.6%、「使用していない」が53.5%という結果でした。(全国数字)是非、皆で活用して図面承認遅延問題を解消していきましょう。

### 組合優良役員神奈川県知事表彰受賞

小原理事(横浜支部長)は、県中小企業団体中央会の推薦により、多年にわたり組合役員として、組合の発展と産業の振興に尽くした功績により、令和7年11月27日付けで、神奈川県知事から表彰されました。



# 謹賀新年

昨年中は組合運営にご協力をお願いし、厚く御礼申し上げます。引き続き本年もご支援の程よろしくお願い申し上げます。

令和八年 元旦

神奈川  
県鉄構業協同組合

相談役	加藤 卓郎	監事・相談役	岸部 直喜	副理事長	村岡 高幸	副理事長	辻 政彦	理事長	石井二三夫
-----	-------	--------	-------	------	-------	------	------	-----	-------

さて、昨年の組合設立50周年の記念式典開催や記念誌発行につきましては、組合員、賛助会員をはじめ関係者の皆様のおかげにより、盛況で充実したものとなりました。あらためまして、厚く御礼申し上げます。

今後、組合は組合員の皆様の様々な取り組みに対し、引き続き支援させていただきますので、よろしくお願いいたします。

最後に、組合員、賛助会員の皆様のますますのご健勝とご繁栄を祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

### 組合事務局から

明けましておめでとうございます  
本年もどうぞよろしく願い申し上げます

今年(令和8年)は丙午。

“ひのえうま”と読み、60年に一度巡ってくる干支です。

行動力やスピードを意味し、実現できる熱いエネルギーを持った年なので、やりたいことに果敢に挑戦してみましょう。[小宮]



青年部会主催の研修会・忘年会が開催された

【鈴木】

青年部会は、令和7年12月6日(土)、神奈川県中小企業センターにおいて、株式会社リッケイの落合俊之氏を講師に迎えて、「鉄構業界の未来を支える次世代人事と新しい働き方」をテーマに、研修会を開催した。

質疑では、「海外人材の活用」についての質疑が多く、「特定技能1号から2号への変更が難しいのはなぜか」との質問に対しては、オブザーバーで出席されていた、



外国人技能実習生の受け入れをサポートするウッドアグリ協同組合の藤木幸大代表理事と門脇崇史氏が解説されていた。

研修会の参加者は青年部会員13名、オブザーバー2名、石井理事長の計



落合俊之氏

研修会「鉄構業界の未来を支える次世代人材と新しい働き方」要旨

本研修では、鉄構業界の人材不足を人口減少や高齢化に起因する構造的な経営課題として整理し、事業継続と競争力維持の観点から解決策が示された。

具体的には、CAD/BIM活用による設計・製作業務の効率化と品質安定、オフショア活用による生産能力の補完とコスト最適化、技能実習・特定技能・育成就労制度を活用した中長期的人材育成の重要性が解説された。

採用努力に依存せず、業務の再構築と外部資源を組み合わせた段階的な取り組みが、持続可能な経営につながることを示唆された。

その後の忘年会は参加人数も増え盛大に開催され、一層親睦を深めた。



明けましておめでとうございます

昨年中はお引立て賜り誠にありがとうございます  
本年もご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます  
令和8年 元旦



- ANAテック(株)
- (株)アイ・テック神奈川支店
- (株)アック相模原営業所
- (株)アマダマシナリー神奈川SC
- 井口産業(株)
- 井上鋼材(株)
- エムエム建材(株)
- (株)希望工業
- (株)コーケン
- コンドーテック(株)神奈川営業所
- (株)サーテック
- サクシア(株)
- 桜井(株)
- (株)湘南ガルバー
- (株)星和横浜営業所
- ダイニッカ(株)神奈川支店
- 大日本塗料(株)神奈川営業所
- 日東亜鉛(株)
- 藤原鋼材(株)川崎支店
- フルサト工業(株)神奈川営業所
- 美鈴印刷紙工(株)
- 明治鋼業(株)
- 横浜ガルバー(株)
- 良工舎山本鋼業(株)

役員会だより (12月12日、ハイブリッド形式により開催)

組合員の広一工業(株)から脱退届が提出され、令和7年12月末をもって脱退することが承認された。

代表取締役 広瀬千丈氏は、平成元年度から21年度まで理事を務められた。長期間にわたり組合へご貢献いただき、誠にありがとうございました。

<全鉄評からのお知らせ>

品質管理体制の維持に関する定期報告の実施と性能評価の失効について

・管理技術者等の変更届については、2024年10月から1ヶ月以内に提出するよう周知徹底を図ってきたが、期限が守られないことや、管理技術者等が配置されていない状態(空白期間)が判明することがあった。

・管理技術者等の空白は、大臣認定の前提となる性能評価基準を満たさないため、大臣認定の取消しにつながる大きな問題である。

・そこで、空白が生じた場合、**性能評価を失効させる**ことができることとし、大臣認定が取り消されることとなるよう約款等を再改正するとともに、全鉄評が認定工場に対し、管理技術者等の状況を**定期的に報告する**よう求めることとなった。

・上記2点の運用を2026年4月1日より開始する。。

新春講演会・賀詞交歓会

令和8年1月22日(木)、HOTEL PLUMMにて。  
お申し込み期限は、1月7日(水)です。  
多くの皆様のご参加をお待ちしています。